



平成25年8月5日
内閣府（防災担当）

梅雨期等の大雨等による被害に係る政府調査団（山形県、福島県）報告

1 概要

平成25年梅雨期等の大雨等による災害に伴い、被害状況及び現地の対応状況等を把握するため、政府は亀岡内閣府政務官を団長とする政府調査団を山形県及び福島県に派遣し、被災自治体の首長等と意見交換を行うとともに、被災現場の調査を実施しました。

2 調査日

平成25年8月3日（土）

3 調査先（※別紙1参照）

山形県
福島県

4 編成（※別紙2参照）

亀岡内閣府政務官以下8名

5 調査の概要（※別紙3参照）

- (1) 山形県南陽市役所に到着後、山形県知事、南陽市長より、山形県内と南陽市内の被災状況について説明を受けた後、吉野川金山地区の護岸欠壊、住家被害、農地への土砂・流木流入被害の現場を調査しました。
- (2) その後、福島県喜多方市に移動し、熱塩加納総合支所において、喜多方市長より、全線開通直後に被災し、通行止めとなっている林道川入線や、熱塩加納町の被災状況、福島県生活環境部長等より福島県内の被災状況の説明を受けた後、熱塩加納町内の一ノ沢地区と湯上沢地区の水路氾濫に伴う漏水・土砂流入の現場を調査しました。

梅雨期等の大雨等による被害に係る現地調査等行程表

【8月3日（土）】

時 間		亀岡政務官現地調査行程
出発	到着	
	8:50	山形県南陽市役所 着 被害状況等説明、意見交換等（吉村山形県知事、塩田南陽市長）
9:20 ↓ 現地調査	約30分間	山形県南陽市役所 発 吉野川護岸欠壊、農地浸水等 （南陽市金山地区）
	約10分間	ぶら下がり取材対応
10:10		山形県南陽市 発（マイクロバス）
	11:30	福島県喜多方市熱塩加納総合支所 着 被害状況等説明、意見交換等（喜多方市長）
12:10 ↓ 現地調査	約30分間	福島県喜多方市熱塩加納総合支所 発 現地調査 （熱塩温泉周辺）
	約10分間	ぶら下がり取材対応

○政府調査団派遣者名簿

	省庁名	官 職	氏 名
1	内閣府	大臣政務官	亀岡 偉民
2	内閣府	大臣政務官秘書官	北川 公也
3	内閣府	政策統括官(防災担当)付参事官(総括担当)	青柳 一郎
4	内閣府	政策統括官(防災担当)付企画官(普及啓発連携担当)	中島 壮一
5	内閣府	政策統括官(防災担当)付参事官(調査・企画担当)付参事官補佐	田宮 庸裕
6	内閣府	政策統括官(防災担当)付参事官(調査・企画担当)付	前田 裕太
7	国土交通省	水管理・国土保全局河川環境課河川保全企画室長	井上 智夫
8	農林水産省	林野庁治山課山地災害対策室長	吉村 洋

梅雨期等の大雨等による被害に係る政府調査団 (山形県、福島県)の現地調査概要



山形県知事、南陽市長等と意見交換をする亀岡政務官【山形県南陽市役所】



南陽市長から被害状況の説明を受ける亀岡政務官
【南陽市金山地区】



吉野川護岸欠壊の状況
【南陽市金山地区】



吉野川沿岸の住居被害の状況
【南陽市金山地区】



流木除去のボランティア
【南陽市金山地区】



喜多方市長等と意見交換をする亀岡政務官
【福島県喜多方市熱塩加納総合支所庁舎】



被害状況の聞き取りをする亀岡政務官
【喜多方市熱塩加納町一ノ沢地区】

水路氾濫に伴う土砂流出の状況
【喜多方市熱塩加納町一ノ沢地区】



熱塩温泉の被災状況の説明を受ける亀岡政務官【喜多方市熱塩加納町湯上沢地区】